

(6) 栄養教諭部会

部会長 植木 南 (西土佐小)
副部会長 土居 宜加 (中村南小)

1. 研究主題 「学校給食を活用した食育の推進を目指して」

2. 研究の実績

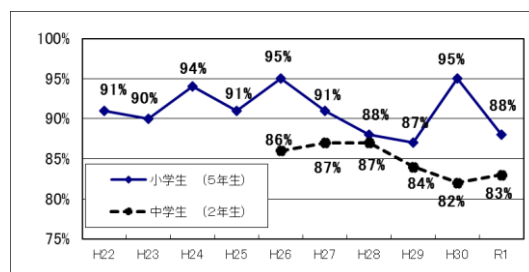
実施年月日	研究のあらまし	会場
5月8日(水)	◇四万十市教育研究会組織総会 ・役員選出、研究主題設定	中村南小学校
5月23日(木)	・7月献立検討 ・食生活調査の確認 ・みそ汁コンテストについての確認	スクールミルなかむらみなみ
6月28日(金)	・食事摂取基準の検討 ・9月献立検討 ・食生活アンケート集計	スクールミルなかむらみなみ
7月31日(水)	・衛生管理研修会参加	かるぼーと
8月7日(水)	・食生活アンケート考察、お便り作成	スクールミルなかむらみなみ
9月5日(木)	・みそ汁コンテスト審査、考察 ・10月献立検討	スクールミルなかむらみなみ
10月10日(木)	・調理場衛生チェック ・11月献立検討 ・食に関する指導について	スクールミルなかむらみなみ
11月13日(水)	・みそ汁コンテストについて ・1月献立検討	スクールミルなかむらみなみ
12月17日(火)	・給食レシピ集作成 ・デザートバイキング確認	スクールミルなかむらみなみ
1月31日(金)	・3月献立検討 ・デザートバイキング確認 ・四万十市給食主任会へ参加	スクールミルなかむらみなみ
2月27日(木)	・4月献立検討 ・今年度の反省及び来年度の計画	スクールミルなかむらみなみ

3. 主な取り組み内容

(1) 食生活調査

対象：小学校5年生 280名
中学校2年生 215名
期間：6月11日～13日のうち1日
内容：朝食の摂取状況、朝食の食事内容等
情報発信：「食育だより」(対象児童生徒、教職員)
「給食だより」(市内小中全員)

※毎朝必ず朝食を食べる児童生徒の割合



(2) 知って、感じて、楽しもう！わくわく食育イベント

主催：幡多福祉保健所管内栄養士ネットワーク会議、四万十市、幡多福祉保健所
日時：令和元年9月1日(日) 10:00～16:00

場 所：フジグラン四万十 1階 グランモール

内 容： **(1)おやこの食育 ※** (2)計測 (3)栄養相談 (4)たばこの相談
(5)健康、お薬相談 (6)歯科相談 (7)災害食 (8)ヘルスメイトによる試食
(9)運動、体操

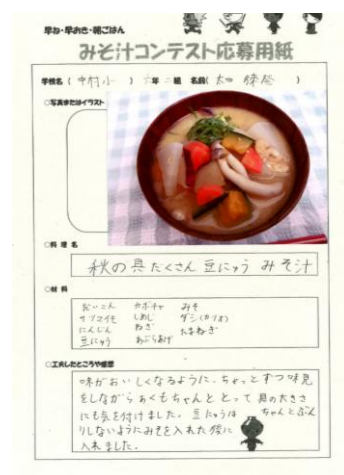
※栄養教諭担当ブース『お弁当でバランスのよい食事』『食育かるた』

掲示物：幡多地区食生活調査の結果、幡多地区の取組紹介、四万十市の給食レシピ



(3) みそ汁コンテスト

- ・ 目 的：食生活調査から見える現状（朝食摂取率目標値未満、野菜の摂取不足）や、朝ごはんの大切さ、和食のよさ等から、朝の忙しい時間でも野菜が効率的にとれ、朝食メニューの定番でもある「みそ汁」を題材にコンテストを実施し、自らの力でみそ汁づくりに取り組むことで、朝食でのバランスのとれた食事内容について関心を高める。
- ・ 対 象：四万十市内の小学5年生、6年生および中学生
- ・ 内 容：自らの力で、野菜がたっぷり入った、朝ごはんにぴったりなみそ汁を作る。
- ・ 応募数：小学生 317 点、中学生 95 点 合計 412 点
- ・ 結 果：各学校や学級で代表 1 点を選出し、給食の献立として 10 月以降に取り入れる。
入賞者には賞状を授与するとともに、給食だより及び放送資料で紹介する。



4. 成果と課題

- 栄養士ネットワークのイベントに市の栄養教諭部会として今年も参加し、親子での活動も取り入れたことで、地域の方との交流や啓発もできた。
- みそ汁コンテストを継続して実施できた。応募数も昨年度に引き続き 400 点を超え、定着してきたと感じる。
- ほぼ毎月部会を開催することで、献立の改善につながられた。
- 食生活調査の結果では、小学生、中学生ともに目標を達成できなかった。今後は指導の充実を図っていくとともに、学校給食を通じた啓発（みそ汁コンテストや放送等）も続けていきたい。